

事業番号	07 05 04	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	「国際青少年交流農村宣言」推進事業			担当課	部局	観光部
				課・室	移住・交流課	
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	2「農山村産業クラスター形成」		E-mail	jiu@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興、2-1 魅力ある地域の創造と発信 2国内外からの誘客・交流の促進 5移住・交流の推進		実施期間	H24 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	「国際青少年交流農村宣言」の普及を図り、市町村や地域と一体となって、農村交流の拡大や県内への学習旅行、訪日教育旅行の誘致を促進する。					
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の青少年の交流の場となる「世界一の青少年交流農村づくり」を目指すため、平成23年10月「国際青少年交流農村宣言」を発表し、平成24年4月には、宣言の具体化をはかるためのアクションプランを策定した。</li> <li>・農村体験に関する旅行商品数 1商品(平成23年度)</li> <li>・訪日教育旅行受入団体数 41団体(平成23年度)</li> </ul>					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 県が市町村、民間団体と連携して、広域的な取り組みを展開することが、効果的な事業である。また、訪日教育旅行の受入においては、全県にわたる教育委員会、学校、行政機関との調整が必要である。			
事業内容	① 成果目標(H24)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農村体験・農村交流に関する旅行商品数 5商品</li> <li>・訪日教育旅行受入団体数 110団体</li> </ul>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)
	国際青少年交流農村づくりの推進	直接	農村ツーリズムシンポジウムの開催、PRリーフレットの作成(6,000部)、国際青少年農村づくり推進会議の開催	994	956	1,189
	訪日教育旅行受入体制の整備・強化	直接	学習旅行誘致推進員(行託)の配置、訪日教育旅行受入支援会議の開催、地域推進会議の活動支援	0	0	2,304
			合計	994	956	3,493

事業コスト	区分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算			994	3,493
		補正予算				
		合計(A)	0	0	994	3,493
	Aの財源	国庫支出金				
		県債				
		その他(繰入金)				566
		一般財源	0	0	994	2,927
	決算額(B)			956		
概算人件費	職員数(人)			1.00	1.00	
	概算人件費(C)	0	0	8,258	8,258	
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	9,252	11,751	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
農村体験・農村交流に関する旅行商品数	1	5	5	達成	10
訪日教育旅行受入団体数	41	110	99	未達成	110

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農村体験等に関する旅行商品数については、目標を達成した。</li> <li>・訪日教育旅行の受入については、上半期は、過去最高の107団体(平成22年度)を超えるペースであったが、尖閣諸島問題が顕在化した9月以降中国からの来訪がストップし、目標を達成できなかった。なお、台湾からは過去最多の53団体を受入れた。</li> </ul>
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際青少年交流農村づくりについては、県、市町村、関係団体による推進会議により、アクションプランを推進するとともに、セミナーの開催等により、農村体験を取り入れた農村ツーリズムの普及、推進を図る。</li> <li>・訪日教育旅行については、受入支援会議や地域受入推進会議により受入体制の整備を図るとともに、引き続き学習旅行誘致推進員を配置し、受入を推進する(推進員については、H25は課予算で対応)。</li> </ul>